

広報

さよう 2

vol.245
令和8年(2026)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations

ハレの日、 ふるさとで。

二十歳を迎えた、未来ある若ものたちがふるさとに集い、
懐かしい顔ぶれとともに、互いの成長を確かめ合いました。



町と同い年、二十歳になりました。



代表あいさつを務めた和田瑛士さん（宗行）と長谷川仁迦さん（中町）

毎年、お正月の帰省に合わせて、県内で最も早く開催される「二十歳のつどい」。今年は1月3日、華やかな振袖やスーツを身にまとった106人（対象は157人）がさよう文化情報センターに集い、旧友との再会で、それぞれの成長を喜び合いました。

帰る場所がある——祝ってくれる人がいる——二十歳の節目に、ふるさと佐用でその大きさを確かめる一日が始まりました。

前日、あつという間に町内を白く染めた大雪が嘘のように、青空が広がった1月3日。さよう文化情報センターでは、今年も県内で最も早く「二十歳のつどい」を開催しました。

人生の節目となる晴れ舞台には、それぞれの個性を生かした振袖やスーツを身

にまとった参加者が集いました。会場では、旧友との再会を喜び合い、近況を語り合ったり、スマートフォンで写真を撮り合ったりする姿が見られ、笑顔が広がる空間となりました。

式典で誓いの言葉を述べた長谷川仁迦さんは、「友だちや恩師に再会し、故郷の人の温かみを感じた。自分らしく、個性を大切にしながら、これから頑張っていきたい」と、決意を新たにしました。



▲二十歳のみなさんの感謝と決意の言葉



フエス&マルニエ

同寺開基

この日、野球場の外では、広報さよう12月号の肉特集企画「佐用肉フェス」と「クリスマスグラウンドマルシェ」が同時開催されました。

会場には町内だけでなく近隣市町からも、"肉自慢"の店舗をはじめ、キッチンカーやワーケーションツップなど23店舗が軒を連ねました。

初めてのイベントで人は来てくれるのか――。

うこともあり、開始の10時を迎えても会場は静かになりました。しかし、立ちこめる匂いに誘われるように、雨が弱まつた昼ごろから少しずつ人の姿が増え、気づけばどの店舗にも行列が。会場には「どれにしようか迷うな」「全部食べたい」と笑い合う声が聞こえ、にぎわいは一気に加速。昼過ぎには品切れが続出するなど、約千人が訪れるにぎわいを見せました。

入。テーブルに並べて写真を撮り、“品評会”がスタート。食事をほおばり、思わずこぼれる笑顔。言葉はいらない、“おいしい顔”。寒空の下でも心地よい熱気が広がり、会場は終始にぎわいに包まれていました。

食文化は、この町の味となり、思い出となり、また帰つて来たくなる場所をつくつていきます。初めてのイベントながら、こうした食の催しが、町の魅力を再発見し、町が元気になるきっかけとなる一日となりました。

じゃんけん大会の結果...

バット!

教室を終えた小深田選手は「佐用町のみんなは、楽しみながら野球をしてほしい」と、未来ある子どもたちにエールを送りました。

佐用町平福出身で、プロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルスで活躍する小深田大翔選手が、12月21日、プロ入り後初となる佐用町での野球教室を南光スポーツ公園で開催しました。主催したのは町商工会青年部。「子どもたちの未来、この町のにぎわいのために」との思いで立

たちの強い思いが空に届き、無事に教室を開催することができました。

子どもたちに夢を与える 小深田 大翔 崎旋

セ」なり 支援者
を募りながら幾度
となく打ち合わせ
を重ね、この日を
迎えました。



野村 心愛
Kokoa Nomura

=久保=

おかやま山陽高校
3年



成績 全国高等学校総合体育大会 出場

体力をつけるために朝練でランニングをがんばりましたが、大会では思うように力を発揮できず、悔しさだけが残りました。今後は納得のいく結果を残せるよう、技術と体力をしっかり磨きたいと思います。



津 志寿羽
Kotoha Tsushi

=本位田甲=

東洋大学附属姫路高校
3年



成績 全国高等学校総合体育大会 3回戦進出

兄の影響で3歳から始めた柔道。最後の大会はベスト16という結果で終わってしまいましたが、高校生活3年間、全国大会に出場できたことはかけがえのない貴重な経験となりました。



内 野 里音
Rio Uchino

=三日月=

IPU・環太平洋大学
2年



成績 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 5位
全日本学生柔道体重別団体優勝大会 優勝

個人戦では悔しい負け方をしてしまいましたが、団体戦では初めて決勝の舞台に立ち、楽しみながら試合ができ、優勝することができました。今後は、個人戦でも日本一になり、世界大会へ出場することをめざしたいです。



原 井 智貴
Tomoki Harai

=新宿=

福岡教育大学
3年



成績 全国国公立大学選手権水泳競技大会
100mバタフライ、200mバタフライ 出場

限られた練習の一回一回を大切にし、自分なりに工夫しながら足りない部分を補ってきました。まだまだ伸びしろがあると自分を信じ、満足のいく水泳人生にしたいと思っています。



祖 開 章江
Akie Sokai

=下上月=

卓球 Table Tennis

成績 全国障害者スポーツ大会
一般卓球 優勝

初めて大会に出場し、多くの人と交流できたことが楽しかったです。大会では、家族みんなが応援に来てくれたおかげで強敵を倒すことができました。これからも生涯スポーツとして卓球を続けていきます。

努力の先でつかんだ「挑戦の切符」 佐用の誇りを胸に、全国へ

地道な練習、悔しさ、仲間の声援——。そのすべてが背中を押し、全国への道につながりました。佐用の誇りを胸に、全国の舞台へ挑んだ9人を紹介します。



三輪 純平
Junpei Miwa

=福澤=

佐用中学校
3年



成績 全日本中学校陸上競技選手権大会
男子砲丸投げ 5位入賞

先輩の姿に憧れて始めた砲丸投げ。「誰よりも練習すること」を目標に努力してきました。兵庫県代表として全国で好成績を得られたことはとても満足しています。高校ではハンマー投げに挑戦したいと思っています。



小林 佳依
Kae Kobayashi

=下徳久下=

青森山田高校
1年



成績 全国高等学校総合体育大会
学校対抗団体戦 ベスト8

試合で出来なかったことを、自主練習やトレーニングで腕を磨いてきました。大会では悔しい思いしかないので、春の全国大会では、団体戦も個人戦（ダブルス）も優勝して、日本一をめざします。



安田 光志唯
Mishiyu Yasuda

=東本郷=

賢明女子学院高校
1年



成績 全国高等学校総合体育大会
女子団体演武 準決勝進出

反復練習を重ねて大会に臨みましたが、結果は満足できませんでした。しかし、全国レベルの演舞を見られて、とても勉強になりました。これからも全国大会に出場し、全国各地へ行くことを目標にしています。



神 原 千咲子
Chisako Kanbara

=大酒=

氷上高校
3年



成績 全日本バレーボール高等学校選手権大会
(春高バレー) 出場

昨年度は逃してしまった春高バレーへの出場。「チームワーク」を大切に1年間練習に取り組んだ結果、今年は出場することができました。悔しい結果に終わりましたが、みなさん応援ありがとうございました。

1/17 掛け軸で学ぶ平福の歴史

平福文化と観光の会が掛け軸を制作



「雲突城は、その背に在る」。掛け軸で魅力発信を続けます

平福文化と観光の会は、平福の歴史や利神城について知ってもらおうと、歴史を学べる掛け軸を道の駅宿場町ひらふくの情報コーナーに設置しました。

同会の五名和雄さん（平福上町）は、「地元の資源を大切にしていきたい」と、平福の魅力向上への想いに力を込めました。

1/18 香り広がる新そばまつり

味わいの里三日月 新そばまつり



湯気立つ新そばを頬張る子どもたち

元気工房さようは、佐用の風土で育った新そばを味わってもらおうと、「新そばまつり」を味わいの里三日月で開催しました。

先着200人に無料で提供された温かい新そばを求め、長蛇の列ができました。訪れた野村夫妻（櫛田）は、「味も香りも舌触りも格別」と、慣れ親しんだ地元の味に舌鼓を打ちました。

1/10 列車で出発！新春ウォーク

上月地域づくり協議会 新春ウォーキング



弾む会話に足取りも軽やか、あっという間にゴールしました

上月地域づくり協議会は、毎年恒例の新春ウォーキングを開催しました。今年は、姫新線の利用促進も兼ね、上月駅から佐用駅まで列車で移動。佐用駅から上月地域交流センターまでの約5キロを歩くコースを設定しました。

参加した反橋宗佑さん（大垣内）は、「疲れたけど楽しかった」と白い息まじりに話しました。

1/17 夜の平福 提灯さんぽ

ひらふく庭あそび



町の静けさに優しい灯りが寄り添う夜になりました

町観光協会は、イラストが浮かび上がるプロジェクト提灯を手に、夜の平福の町を散策する「ひらふく庭あそび」を開催しました。

和装で来場した人には温かいドリンクを提供。約150人が参加しました。参加した細田奈々未さん（佐用小）は、「帰って日記に書かなくちゃ」と楽しそうに話しました。

12/13 恵まれた自然環境を後世へ

佐用川のオオサンショウウオを知ってる会！？



会場には実物のオオサンショウウオが展示されました

佐用川のオオサンショウウオを守る会は、町の恵まれた自然環境を多くの人に知ってもらい、後世へ引き継ぐことを目的に、さよう文化情報センターでイベントを開催しました。

主催した垣谷珠美さん（上上月）は、「佐用川の美しさを子どもたちにも知ってもらい、郷土愛を育んでほしい」と話しました。

12/21 憧れの選手と全力疾走

桐生祥秀陸上教室



目前で走る桐生さんの迫力に圧倒されました

町は、子どもたちにアスリートから走ることを学び、スポーツの楽しさを感じてもらおうと、2025年世界陸上に出場した桐生祥秀さんによる陸上教室を上月体育館で開催しました。

参加した鞍田蓮翔さん（三日月小）は、「走るための体操の大切さを知った」と、間近で会えた陸上選手を前に目を輝かせていました。

12/11 地域を守る佐用高校生

たつの警察署が佐用高校に感謝状を贈呈



写真左から、上杉祝久教頭、春井弘菜さん、藤田耀太さん、山本結翔さん、峯崎徳孝たつの警察署長

たつの警察署は、佐用高校がこれまで行ってきた特殊詐欺被害防止や交通安全の啓発活動への貢献に対し、感謝状を贈呈しました。

代表して感謝状を受け取った生徒会長の藤田耀太さん（力万）は、「自分たちの活動で、地域の皆さんの安全を少しでも守ることができたら」と今後の活動へ意欲を見せました。

12/21 年の瀬に久崎に集う笑顔

ザ久崎市 2025



久崎自治会のもちまきは参加者の楽しみのひとつ

久崎地域づくり協議会は、年末恒例の年の市「ザ久崎市 2025」を開催しました。

野菜や工芸品など33店舗が並んだ久崎商店街には約500人が訪れ、活気があふれました。同協議会の湯浅康晴会長（久崎）は、「天候も悪く他の行事と重なる中、想定以上のぎわいであります」と安堵の表情で話しました。



期限内の申告にご協力ください

令和7年分 所得の申告相談を行います

monthly information



2月16日㈪から3月16日㈪まで所得税の確定申告・住民税の申告相談を受け付けます。詳しい日程や場所は広報さよう1月号に折込みの「佐用町 令和8年度町民税・県民税申告の手引き」または町ホームページをご確認ください。

■申告には本人確認書類をお持ちください

マイナンバーカードを持っている人

マイナンバーカードを持参してください。

マイナンバーカードを持っていない人

次の2点を持参してください。

①番号確認書類 いずれか1つ

- ・マイナンバー通知カード
- ・マイナンバーを記載した住民票

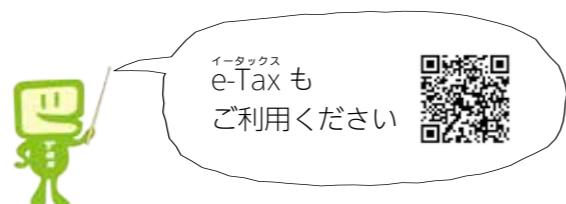
②本人確認書類 いずれか1つ

- ・運転免許証
- ・資格確認書
- ・パスポート
- ・障害者手帳

■収入がなかった人の申告

令和7年中に収入がなかった人または収入が遺族年金や障害年金などの非課税所得のみの人は住民税の申告が必要です。

収入がないからといって申告をしないと、福祉・町営住宅・教育関係の制度で必要な所得に関する証明書が発行できない、国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の軽減を受けられることなどがあります。



問 税務課 ☎ 82-0662



4月1日に軽自動車などを所有している人

軽自動車税（種別割）を課税します

monthly information



軽自動車税（種別割）は毎年4月1日にバイク、小型特殊自動車（フォークリフト、トラクタ、乗用農機具など）、軽自動車などを所有している人に課税されます。軽自動車などを他人から譲り受けた場合や廃車した場合は、早めに手続きをしてください。

■佐用町（旧町名含む）ナンバーの車両

[バイク（125cc以下）、小型特殊自動車（トラクタ、フォークリフトなど）]

問 税務課 ☎ 82-0662

■姫路ナンバーの車両

[軽四輪自動車（三輪・四輪）]

問 軽自動車検査協会 姫路支所
☎ 050-3816-1848

[軽二輪・二輪の小型自動車（125cc超）]

問 姫路自動車検査登録事務所
☎ 050-5540-2067

問 税務課 ☎ 82-0662



全国各地で林野火災が相次いで発生しています

林野火災警報・注意報が新設されました

monthly information

昨年、岩手県大船渡市で発生した林野火災は、鎮火までに1か月以上を要し、平成以来で最大規模の山火事となりました。これを受け、令和8年1月1日から、林野火災の予防を目的として「林野火災警報」および「林野火災注意報」が新設されました。

●発令基準

■林野火災注意報

次のいずれかに該当する場合

- 前3日間の合計降水量が1mm以下、かつ、前30日間の合計降水量が30mm以下
- 前3日間の合計降水量が1mm以下、かつ、乾燥注意報が発表

■林野火災警報

林野火災注意報の発令に加え、強風注意報が発表

●罰則が定められています

注意報・警報発令中は火の使用が制限され、警報発令中に違反すると30万円以下の罰金または拘留となる場合があります。

●火の使用制限

- ①山林・原野などで、立木・雑草などの焼却や喫煙をしないこと
- ②花火などをしないこと
- ③屋外で、火遊びやたき火をしないこと
- ④屋外で、引火性の物品や可燃物付近で喫煙をしないこと
- ⑤たばこの吸殻を含む残り火などを始末すること

●お知らせは防災行政無線で

警報発令時は、防災行政無線でお知らせするほか、町や西はりま消防組合のホームページでもお知らせします。

問 西はりま消防組合

☎ 0791-76-7121



Pick up

宝くじ助成事業 図書館車両がやってきた



図書館は、（一財）自治総合センターの「コミュニティ助成事業」を受け、本を運ぶ「図書館車両」を導入しました。

完成した車両には、応募作品142点の中から選ばれた3点のデザインを採用。佐用町らしいモチーフが随所にちりばめられています。

4月以降、社会福祉施設や学校などを訪問し、多くのみなさんに本をお届けします。

■デザイン画受賞者

- 最優秀賞 坂野結菜さん（佐用中2年）
優秀賞 中村夏萌さん（佐用中2年）
優秀賞 本種彩乃さん（上月小5年）



1月18日に表彰式とお披露目式を開催しました
(写真左から、中村さん、坂野さん、本種さん)



因幡街道 鍋くらべ

冬の因幡街道に、あったかいごちそうが大集合。3つの鍋を食べ比べできる「因幡街道鍋くらべ」を開催します。湯気と香りに誘われて、心も体もぽかぽかに。家族や友人と、冬の味覚を囲みませんか。



3/1
(日)



▲最新情報は
こちらから

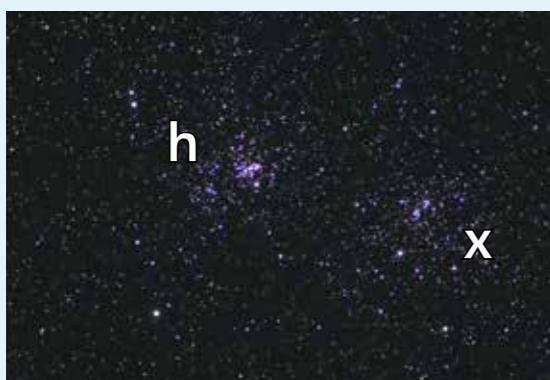
時間 午前10時～午後2時

場所 道の駅宿場ひらふく
第3駐車場

問商工観光課 ☎ 82-0670

西はりま
天文台だより

第57回
冬の天の川に散らばる散開星団



カシオペヤ座付近のhx (エイチカイ) 星団

淡くて目立ちにくいのですが、冬の天の川は、オリオン座の東にある冬の大三角形を流れています。この冬の天の川に沿って、あちこちに星がバラバラと集まつた散開星団を見ることができます。

文字通り、散らばったように星が集まっているのが散開星団です。11月号で紹介したする星団も、そのうちのひとつです。

天の川には星の材料となる塵やガスがあります。それらが集まつた星雲から、10億年ほどかけて星が300個ほど生まれて、散開星団になります。

双眼鏡などを使って、天の川に沿うようにゆっくり眺めてみてください。

兵庫県立大学 西はりま天文台

准教授 石田俊人



重い病気や障がいのある人を対象に

通院にかかる交通費を支援します

monthly information



重い病気や障がいのある人を対象に、町外の医療機関での治療やリハビリのための通院にかかる交通費の一部を助成します。助成を受けるには申請が必要ですので、期限までに手続きをお願いします。

●対象者

- 特定疾患医療受給者証や小児慢性特定疾患医療受給者証の交付を受けている人
- 人工透析を受けている慢性腎不全の人
- 18歳未満で、身体障害者手帳1、2級や療育手帳A判定に該当する人
- 精神障害者保健福祉手帳1、2級に該当する人

●助成対象となる診療

町外医療機関での治療やリハビリ
※風邪やけがなどの一般診療は対象外

●助成額

往復の交通費の半額相当分

●対象期間

令和7年3月から令和8年2月の受診分

●申請方法

健康福祉課または各支所、出張所に備え付けの申請用紙に、通院医療機関で受けた証明を添付して申請してください。証明に係る費用は、各医療機関へお問合せください。

●提出期限

3月31日(火)



問健康福祉課 ☎ 82-0661



障がい者福祉サービス利用者の通園が対象

通園にかかる交通費を支援します

monthly information



町内在住で、障がい者福祉サービスを利用するため、片道2km以上を自家用車や公共交通機関などで通園している人を対象に、交通費の一部を支給します。助成を受けるには、期限までに申請が必要です。

●対象となるサービス

- 生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、児童発達支援、放課後等デイサービス、地域活動支援センター

●助成額

往復交通費の半額相当分
※送迎などで、利用者負担がない場合は対象外

●申請用紙

健康福祉課および各支所・出張所に設置しています。申請時は、振込先口座がわかるもの(初回のみ)と、交通手段が分かるもの(定期券など)を持参してください。

●申請期限

3月31日(火)

問健康福祉課 ☎ 82-0661

神戸ストークス
ホームゲーム無料招待

KOBE STORKS

- 日 時 2月28日㊱ 午後6時5分～
- 3月1日㊱ 午後2時5分～
- 場 所 ジーライオン アリーナ コウベ
GLION ARENA KOBE
- 対 象 佐用町内に在住、在学、在勤
- 定 員 50組100人（抽選）
- 申込期間 2月15日㊱まで
- 申込方法 二次元コードから
お申込みください。 
- お問合せ 株式会社
0570-030-120
info@storks.jp

県内のプロスポーツチームを応援しよう

コベルコ神戸スティーラーズ 兵庫県民応援デー

- 日 時 3月20日㊱ 午後2時30分～
- 場 所 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
- 対 象 兵庫県内に在住
- 募集人数 6,000人（抽選）
- 料 金 150円/枚
※システム手数料、発券手数料が別途必要です
- 申込期間 3月8日㊱まで
- 申込方法 二次元コードから
お申込みください。 
- お問合せ 兵庫県スポーツ振興課
078-362-9439



教育 

第58号

問教育課 ☎ 82-2424

子どもたちの学びを未来へ

佐用町の学校の未来を考える
アンケートと広聴会を実施

アンケートは町民や保護者、児童生徒、教職員など1954人を対象に実施し、1388人（回答率71%）から回答を得ました。小中学校とも「基礎的な学力の習得」を重視する声が多く、教育環境では「支援・指導体制の充実」が求められました。一方、児童生徒数の減少への対応としては「統合再編を検討すべき時期」との意見が一定数あり、統合時には「通学手段」や「適正な教職員数」を重視する声が目立ちました。町内4か所で開催した広聴会には、141人が参加し、学校規模、通学負担、特色ある教育、教職員の働き方など、幅広い意見が寄せられました。会議録を含む結果は町ホームページに掲載しています。

▲詳しくは
こちらから

QRコード

町（教育委員会） 教育委員会 在り方検討委員会 教育委員会

住民説明会の実施
規模適正化基本計画の策定
佐用町小中学校・保育園
規模適正化推進会議で協議
教育委員会へ方向性を答申
結果をもとに今後の在り方を検討
町立学校の在り方検討委員会設置
アンケート・広聴会の実施
町立学校の在り方検討委員会設置
現状の把握・将来推計の分析

実施時期
令和8年3月
令和7年11月
令和7年8月



無理なく、楽しく、マイペース
さようウォーク

▲詳しくは、町ホームページか1月号で配付したチラシをご確認ください。

●参加費
1,000円
(町民は500円)
●申込期間
2月15日㊁まで

学びの泉

人権、スポーツの結果（町体協把握分）、
イベント開催などの情報を届けします

問生涯学習課

☎ 82-3336

音楽

スタイルウェイを演奏してみませんか？

『スピカホールで「夢」を奏でよう』 参加者募集



スピカホールのピアノ「スタイルウェイD-274」が、木造音楽堂の中で奏でる音色は、来場者だけでなく、プロの演奏家たちも魅了してきました。ピアノ経験がある人ならどなたでも参加できますので、この機会に、特別なピアノに触れてみませんか。

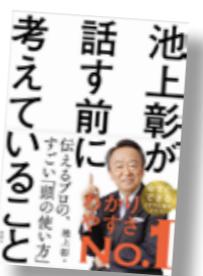
昨年は23組25人が素敵な音色を奏でました

- 日 時 3月14日㊁ 午後2時～
- 場 所 スピカホール
- 募集人数 15人（組）程度
(連弾・アンサンブル可)
- 参加料 500円/人
- 観覧料 無料
- 申込期限 2月20日㊁ 午後5時まで
- 申込方法 生涯学習課の窓口でお申込みください、以下の二次元コードからお申込みください。



問スピカホール ☎ 82-0595

図書館



今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します
新着本情報

『池上彰が話す前に考えていること』

- ▶著書 池上彰
▶出版 新潮社

池上彰が人に伝える時に実践する「頭の使い方」を117のポイントで紹介します。



『子どもの困ったクセが消える触覚の育て方』

- ▶著書 上野清香
▶出版 合同フォレスト

触覚の発達をはぐくむ方法を、イラストを交えてわかりやすく解説します。



『清張が聞く！一九六八年の松本清張対談』

- ▶著書 松本清張
▶出版 文藝春秋

作家松本清張が、時代を象徴する11人の著名人の本音に切り込んだ、迫力の一冊。

Library info

図書館からのお知らせ

☎ 82-0874
開館時間 午前10時～午後6時
月曜日・祝日休館

2月、3月の休館日
●2月 9.11.16.23
●3月 2.3.9.16.20.23.30.31

event

さよう今昔写真展をもう一度



昨年図書館で開催し、好評だった「さよう今昔写真展」の写真を地域ごとに各支所で再展示します。

●展示期間

- 上月地域交流センター
2月12日㊁～2月25日㊁
南光文化センター
2月13日金～2月26日㊁
三日月地域交流センター
3月4日㊁～3月17日㊁

●観覧時間

午前9時～午後5時 ※月曜日休館

おはなし会

■ボランティア 「あそばせ隊」

- 対象 幼児・小学生
●日時 毎週土曜日
午後2時～2時30分

■図書館司書

- 【小さい人（5歳以上）】
●日時 每週日曜日
午前10時30分～11時
【大きい人（小学3年生以上）】
●日時 每週日曜日
午前11時～11時30分



募集
invite information町民プール改修こけら落とし
寺川綾 スイミング教室
観覧者募集

昨年9月から大規模改修工事のため休館していた町民プールが、3月10日から営業を再開します。これに合わせ、元オリンピック選手の寺川綾さんによるスイミング教室を開催します。なお、教室への参加はスクール生に限ります。観覧を希望する人は、プールサイドから観覧することができます。

●日時 3月8日(日)
午後1時30分～3時30分

- 場所 ふれあい町民プール
- 観覧料 無料
- 申込期限 2月20日(金)
- 申込み

二次元コードから
お申込みください。



問 生涯学習課 ☎ 82-3333

成年後見
くらしなんでも相談会

財産や契約、将来のことなどのお悩みを、専門職の弁護士に無料で相談できます。

- 日時 3月17日(日)
午後2時～4時

- 場所 佐用町役場西館1階

- 申込み 1週間前までに電話での予約が必要です。

問 西播磨成年後見支援センター
☎ 0791-72-7294

お気軽にお越しください
今月のスマホ相談会

携帯電話やスマートフォンでお困りのことはありませんか？契約している会社やメーカーに関係なく、使い方やトラブルなどの相談ができます。

- 日時 2月16日(月)、17日(火)
・午前10時～12時30分
・午後1時30分～5時

- 場所 佐用町役場
本庁101会議室

- 予約

ドコモショップ赤穂店
☎ 0120-029-008



問 情報政策課 ☎ 82-0690

戸籍の窓口

● 人のうごき

1月10日現在 () 内は前月比

人口	14,328人	(-35)
男	6,923人	(-19)
女	7,405人	(-16)
世帯数	6,706戸	(-4)

出生	1人	死亡	29人
転入	19人	転出	26人

12月11日から1月10日届出分 (敬称略)

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

お誕生おめでとう

名前

保護者 行政区

お悔やみ申し上げます

名前

年齢 行政区

個人情報のため非公開

個人情報のため非公開

「備え」は日常の中に
町民防災研修会

いつ起こるかわからない災害への備えは、日ごろの意識から始まります。あなたの大切な家族を守るために、防災意識を高めましょう。

- 日時 2月14日(土)
午前10時～11時30分

- 場所 さよう文化情報センター

- 内容 現役の自衛隊員が、「面白く」「わかりやすく」防災テクニックを伝授してくれます

- 入場料 無料(申込不要)

問 企画防災課 ☎ 82-0664

お知らせ
information第11回 HYOGO
PARA FOOTBALL FESTIVAL

障がい者と健常者がサッカーを通じてともに学び、楽しむスポーツイベント。キッチンカーなども出店します。

- 日時 3月7日(日) 午前10時～

- 場所 ダイセル播磨光都サッカー場
(上郡町光都3-9-3)

問 一般社団法人パラフットボール
☎ 0791-58-1616

マイナンバーカード受付
今月の日曜開庁日

- 日時 2月8日(日)
午前9時～午後3時

- 場所 住民課

問 住民課 ☎ 82-0660

のうせい佐用
農業委員会だより

一第78号

農地の売買・賃貸借・転用には
許可や届出が必要です

「自分の農地だから許可や届出をしなくても、自由に売ったり貸したり転用してもよい」と思っている人はいませんか。

農地の売買・賃貸借や農地以外の用途に転用する場合は、農地法に基づく許可または届出が必要です。

許可申請の締め切りは、毎月末の役場開庁日で、提出先は農林振興課内にある佐用町農業委員会です。

問 農林振興課 ☎ 82-0667

Pick up 副町長に森下氏が就任しました

1月20日に開催された佐用町議会臨時会で選任同意された森下守氏が、副町長に就任しました。任期は令和8年2月1日から4年間となります。



新副町長

森下 守 =茶屋=

■略歴

健康福祉課長、総務課長を歴任し、平成31年退職。67歳。

これまでの行政経験を生かし、町民のみなさまの声に耳を傾けながら、佐用町の魅力と力をさらに伸ばせるよう取り組んでまいります。

安全・安心な暮らしの実現に向けて、職員と力を合わせて一歩一歩前へ進み、誰もが笑顔で暮らせるまちづくりに努めますので、よろしくお願ひいたします。

編集後記

年末の小深田選手の野球教室、年始の二十歳のつどい。いずれも天候が心配される中での開催でしたが、主催者、参加者、来場者それぞれの願いが重なり、当日は不思議と雨も雪も一休み。空を見上げ、祈るような気持ちで迎えた一日が、気付けば心に残る景色へと変わりました。人の想いが集まる場所には、きっと目には見えない力が宿る。そんな確かな手応えを感じながら、今号を編集しました。②

令和7年度 きゅうしょく メニュー コンテスト



▲レシピ公開中

夏休みに実施した「きゅうしょくメニューコンテスト」には、多くのご応募をいただき、ありがとうございました。

厳正な審査の結果、応募総数133件の献立の中から、入賞者5名を決定しました。いずれも佐用の恵みを感じる、おいしいメニューです。ぜひご家庭でもお試しください。

問 給食センター ☎ 78-8100

給食センター賞

もち大豆バーガー



小寺 真弘さん

(上月中2年)

佐用町長賞

上月みそのみそカツ丼



井口 暖斗さん

(上月中3年)

JA 兵庫西佐用営農生活センター長賞

ジャンボピーマンの みそきんぴら丼



片山 陽翔さん

(上月小5年)

元気工房さよう賞

みそをつかっカルーローハン



長田 龍昇さん

(上月中1年)

もち大豆のみそ炊き込みご飯



廣瀬 翔伍さん

(上津中3年)